

# 日本フードツーリズム学会 第3回 研究大会

日時：2021年2月20日（土）13:30～17:30

会場：オンライン（ZOOM）にて開催

参加費：無料（非会員の方も参加可能）

申込み：2021年2月18日までに右のQRコード  
か下記URLからお申し込みください。

<https://forms.gle/wz4V4YjBivoHR3ZJ6>



## 研究大会

13:15 開場

13:30 開会挨拶 日本フードツーリズム学会会長 中村忠司（東京経済大学 教授）

13:40 特別講演 演題「フードスタディーズとツーリズム」

講師 田中愛子氏（元大阪樟蔭女子大学 教授、Aiko Tanaka  
クリナリースクール校長）

〈講演趣旨〉フードスタディーズとは、グローバル化する食のサステナビリティを学際的な立場で議論する新しい学問体系です。その学びが新しい観光資源を導きます。是非、フードスタディーズについて考えてみましょう。

〈プロフィール〉2009年活動理念「食卓のフィロソフィー」を発表、食育ハーブガーデン協会設立。その後、大阪樟蔭女子大学教授に就任。「フードスタディーズコース」を高校、大学に創設し、人気のコースとなる。世界各地のフードスタディーズ学会において、日本料理の魅力を伝える活動をしている。2018年食卓の上のフィロソフィーを基軸にマレーシア投資銀行と提携、食を通して持続可能な社会のためのホテルプロジェクトを推進する。2019年SDGsの官民連携による実践の研究会 FSRI を立ち上げる。食とSDGsの深い関連性をリサーチしながら、持続可能な社会の実現に向けて活動している。2020年イギリスオックスフォード大学ハーブ&スパイスシンポジウムにて実生の柚子の研究発表、AAS-in-Asia学会で神戸の食について研究発表。大阪泉佐野市においてフードスタディーズによる地域活性化を進めている。

14:40 休憩

14:50 分科会報告

1. 日本における「中華料理」と「中国料理」—池袋中華街の形成を辿って
2. 泉州地域における農産物のブランド化とフードツーリズム

15:50 研究発表 4名程度を予定

17:20 閉会挨拶 日本フードツーリズム学会副会長 村上喜郁（追手門学院大学 教授）

主催：日本フードツーリズム学会  
<http://www.foodtourism.jp>

問合せ先：日本フードツーリズム学会事務局  
[jimu.jfts@gmail.com](mailto:jimu.jfts@gmail.com)